

学習編 問 B06

問：自分の認知プロセスを認知することを「メタ認知」といい、情報教育では重要な考え方の1つです。以下の子どもの状態を表わした記述のうち、「メタ認知」ができていると考えられるものはどれですか。【正しいもの】を3つ選び、チェックしなさい。

選択肢

1. 問題解決に必要な基礎知識を身につけている
2. 応用問題を解くには、ある程度の読解力も必要であることを知っている
3. 自分の学習の進み方についての自己評価ができる
4. 自分の学習を自分でコントロールできる
5. コンピュータやメディアの仕組みを説明できる

答え：2, 3, 4

メタ(meta-)〔外来語年鑑 2001年〕:「超越, 一段と高い, 高次の」の意。

メタ認知とは・・・

「認知に対する認知」のことを指します。何かを聞いたり話したり、考えたり理解したりといった認知活動を、**一段高いレベルからとらえる認知**のことをメタ認知といいます。

(週刊堀田研究室第4号・今週のキーワードから抜粋)

メタ認知の例

- ・ 少し注意が散漫になっている(今現在の自分の頭の働きについての認知)
- ・ この問題は自分では解けそうもない(自分の能力についての認知)
- ・ この人の電話番号は知らない(自分の持っている知識についての認知)
- ・ こうすればうまくいくはずだ(頭の働かせ方についての認知)

この問題の場合

メタ認知：この問題では「理解・学習の状態を自己認識すること」に対応している

2：ある状態に必要な能力についての知識をもっている 「メタ認知的知識」

正解

3：自分の学習状況を自己認識している 「メタ認知的活動」

4：自己コントロールの状態 「メタ認知的活動」

不正解

1と5：学習者自身がそれを認識しているかが不明

参考 URL

文部科学省 http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/soug/

メタ認知 <http://www.jtw.zaq.ne.jp/e-center/newkinan/kami/main/main7.htm>

メタ認知 海保 <http://www.human.tsukuba.ac.jp/hkaiho/meta.html>